

くまもと経済

表紙の人
Cover Story

山縣 ゆり子 尚綱大学・尚綱大学短期大学部学長
時代ニーズ捉えて教育の質向上へ

8 2021
月号
VOL.482

中九州横断道路

「合志～熊本 9.1 km」21 年度調査・設計へ

県内主要企業 2021 年 2・3・4 月期決算と役員人事 後編

豪雨、コロナから復活する球磨焼酎業界 / コロナ禍で変化する食のスタイル

特集

崇城大学建築学科学生と意見交換会

県建築協会

(一社)熊本県建築協会(笹原健嗣会長)は7月17日、崇城大学で同大学の学生と意見交換会(業界説明会)を開いた。

建築業界への理解促進と同業界への入職促進を目的に毎年開いているもの。当日は業界側として県建築協会と(一社)県建築事務所協会、学生は建築学科3年生約80人が参加した。冒頭、崇城大学の西郷正浩建築学科長と建築協会の笹原会長がそれ

ぞれあいさつ。その後、現場施工・監理について藤吉一真(株)三津野建設社長が、意匠・構造について前原博(株)前原設計事務所社長、設備について木村秀崇社長がそれぞれ説明した。その後、各分野について質疑応答を行った。学生からは「女性が少ないイメージだが活躍している人は」「大学院に進んだ方がいいのか」など率直な質問が寄せられ、各会員が丁寧に答えていた。



▲具体的な仕事の流れについて説明



▲質疑応答で質問する学生



笹原 健嗣
会長